

第8回 再処理・リサイクル部会セミナープログラム

テーマ 福島事故を受けた今後の規制概要及び六ヶ所再処理工場竣工への現状と課題

主催 日本原子力学会 再処理・リサイクル部会

開催趣旨 東北地方太平洋沖地震は東北地方に大きな震災をもたらし、福島第一原子力発電所の事故を引き起こした。この事故の放射性物質の放出による広域の汚染は幸いにも健康被害を引き起こさないと見られているが、復興の遅れの一因になっていること、経済活動への影響は深刻であり、原子力に携わるものは真摯に反省し、安全の追求を続けなくてはならない。本セミナーでは、福島第一原子力発電所の事故を受けた原子力規制の改変、ストレステスト、そして六ヶ所再処理工場のガラス固化試験や技術開発の状況などをそれぞれの専門家から報告するとともに、幅広く関係者間で議論を行い今後の原子燃料サイクルの健全な発展に寄与するものとしてたい。

日時 平成24年8月24日（金） 9：30～17：30

場所 東京工業大学 蔵前工業会館

※地図、交通アクセスにつきましては、次のアドレスにてご確認ください。

<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/index.html>

（東急大井町線、目黒線 大岡山駅前になります）

【プログラム】

1. 開会挨拶 井上 正 部会長 09:30～09:40
2. 基調講演
「(仮) 新たな原子力規制組織における規制のあり方」 09:40～10:20
(講演者調整中)
3. テーマⅠ
French Vitrification Program: Historical perspectives and lessons learnt
アレバ Anthony PROD' HOMME 氏 10:20～11:20
4. 特別講演
「安全思想の変遷」 11:20～12:20
日本原子力技術協会 最高顧問 石川 迪夫氏
- 昼 食 12:20～13:10

5. テーマⅡ：ガラス固化技術
- ①「アクティブ試験の状況」 13:10～13:50
日本原燃(株) 福井 寿樹氏
- ②「改良炉開発の状況」 13:50～14:30
日本原燃(株) 守屋 登康氏
- ③「JAEA におけるガラス固化技術開発」 14:30～15:10
(独)日本原子力研究開発機構 塩月 正雄氏
6. ポスターセッション 15:10～16:10
& coffee break
7. テーマⅢ
- ①「再処理施設の緊急安全対策およびストレステスト」 16:10～17:10
日本原燃(株) 青柳 春樹氏
8. ポスター賞表彰 17:10～17:20
9. 閉会挨拶 藤田 玲子 副部長 17:20～17:30
- 懇親会 (ロイヤルブルーホール(蔵前工業会館内)) 17:30～

○参加費等【参加費は当日会場受付にて徴収させていただきます。】

- 参加費 会員 7 千円、非会員 1 万 2 千円、シニア 3 千円、学生無料
- 懇親会参加費 会員・非会員 3 千円、シニア 2 千円、学生無料
- 参加申込み 電子メール又は FAX にて、所属、氏名、会員／非会員／シニア／学生、懇親会への参加有無、メールアドレスをご記入の上、下記あて先にご送付ください。
(財)電力中央研究所 原子力技術研究所 飯塚 政利
iizuka@criepi.denken.or.jp
FAX:03-3480-7956
- 参加登録締め切り 平成 2 4 年 7 月 2 0 日 (金)

○ポスター

- ポスターサイズ A 0 サイズ (横 9 0 c m × 縦 1 8 0 c m)・・・当日持込
- ポスター予稿 (当日参加者配布用 A 4 資料)
下記「予稿 (講演及びポスター)」参照
- ポスター申込み 電子メールにて、題目、ポスター対象分野、所属、代表者氏名、メールアドレスをご記入の上、下記あて先にご送付ください。
(独)日本原子力研究開発機構 次世代原子力システム研究開発部門
再処理技術開発ユニット 小泉 務
koizumi.tsutomu@jaea.go.jp
- ポスター発表申込締め切り 平成 2 4 年 7 月 2 0 日 (金)
- ポスター発表の表彰 優秀な発表数件に対して、部会からの表彰を行います。

ポスター対象分野 以下の原子力関係 11 項目に該当するもの

1. 人材育成／各大学の原子力教育取り組み
2. 長期戦略／国際展開
3. 住民、地元との対話活動／リスクコミュニケーション
4. 部会、連絡会の活動状況
5. 民間基準、学会基準作成の取り組み
6. 地層処分、陸地保管研究
7. 分離変換研究、サイクル研究
8. ガラス固化技術研究
9. その他、バックエンドに関する研究
10. ホット施設の運転・保守・補修技術
11. 学生の研究発表

○予稿（講演及びポスター）

講演予稿 A4サイズ（題目、発表者、所属、内容）MS-WORD file にて

ポスター予稿（当日参加者配布用A4資料）

A4サイズ 1～2枚（題目、発表者、所属、ポスター内容）MS-WORD file にて。印刷は白黒となります。

予稿送付先 日本原燃株式会社 東京事務所 安全管理グループ

加納 正規

masaki.kanou@jnf1.co.jp

予稿原稿締切り 平成24年7月27日（金）

以上